

博物ふえすていばる！



正12面体

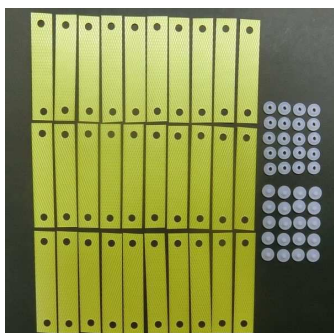
MOVE FORM

組み立てキット(パズル)



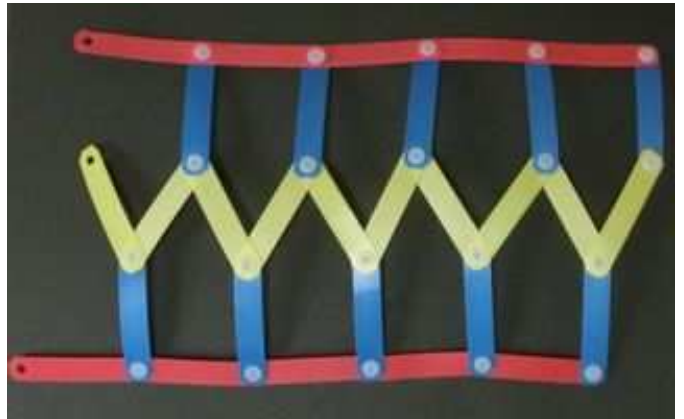
MOVE FORM は、1964年に戸村浩さんが考案されたたためる立方体ですが、立方体の他に正12面体バージョンもあります。戸村浩 1974『基本形態の構造』という書籍に立方体、正12面体、切頂20面体のMOVE FORMが掲載されています。立方体のMOVE FORMは『平面立方体』という名前が出てきますが、この作品を手にして感激してくれたデックというアメリカの友人が **MOVE FORM** という名前を新たに付けてくれたそうです。

パーツ 正12面体の辺の数は30、頂点の数は20。なので、この組み立てキットには、30本のPPバンドと、20個のトジックが入っています。



PPバンドは2本の予備トジックも2個の予備が入っています。

この正12面体MOVE FORM組み立てキットは、立方体MOVE FORMを作って、なぜ畳めるのか？ その仕組みを理解していることを前提にしています。それを前提にすると…
↓正12面体MOVE FORMの展開図です。



↑これだけで正12面体MOVE FORMを組み立てるのが難しい場合は、ブログ記事に詳細な組み立て方を載せていますので、



←このQRコードか、「正12面体 MOVE FORM」で検索してご覧ください。

この組み立てキットのPPバンドは角の切り落とし/丸めをしていません。そのままですと、MOVE FORMの変形をしているときにPPバンドの角が指に当たって、ちょっと痛いこともあります。



←この様にPPバンドの角を切り落とすか、丸めて下さい。

※30本のPPバンドの四隅を切り落とすと、120回もハサミでチョキチョキすることになります。正多面体工作では同じ操作を何度も何度も繰り返し行わなくてはならないことがよくあります。正多面体工作を楽しむためには根気も必要だ！ということ👍

5種類ある正多面体の内、MOVE FORMになるのは立方体と正12面体だけです。それはなぜか？ 考えてみてください。MOVE FORM になる多面体の条件がわかると ↓こんなのも畳めます👍



まだ誰もMOVE FORMにしたことがない多面体があるかも！？